

Q&A

吐血により発見された胸部上部食道病変

【問題】

症例：70歳代後半，男性。

主訴：吐血，黒色便。

既往歴：40歳代に胃潰瘍による胃穿孔で胃切除後，60歳代に肺腺癌と肺扁平上皮癌にて根治的放射線治療後（以後約10年間再発なし），肺気腫，高血圧，陳旧性心筋梗塞にて抗血小板剤内服中，心房細動にて抗凝固剤内服中，不整脈による意識消失発作にて心臓ペースメーカー挿入中。

現病歴：20XX年に吐血，黒色便が出現して当院救急外来受診。緊急上部消化管内視鏡検査を施行，胸部上部食道に異常所見を認め，精査施行された。

生活歴：喫煙歴45年間×20本/日，機会飲酒程

度。

現症：身長168cm，体重61kg，血圧87/54mmHg，脈拍80回/分，呼吸数18回/分，意識清，腹部圧痛なし，心音正常，呼吸音副雑音聴取。

血液検査所見：WBC 6500/ μ l，Hb 9.6g/dl，Plt 9.9万/ μ l，TP 5.1g/dl，Cre 1.2mg/dl，CRP 0.03mg/dl，SCC 1.0ng/ml，CEA 0.6ng/ml，CA19-9 5.8U/ml。

上部消化管内視鏡検査（Figure 1），上部消化管造影検査（Figure 2）を示す。

考えられる疾患は？

解答は（2186p）に掲載

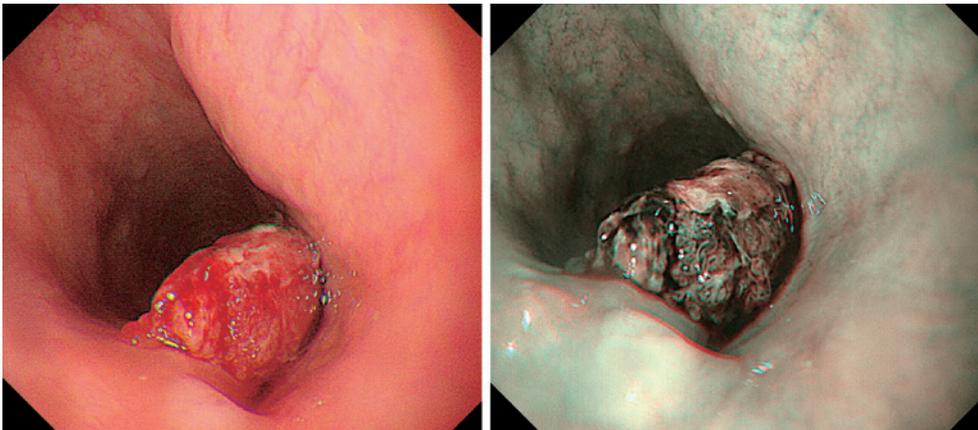


Figure 1. 上部消化管内視鏡検査.

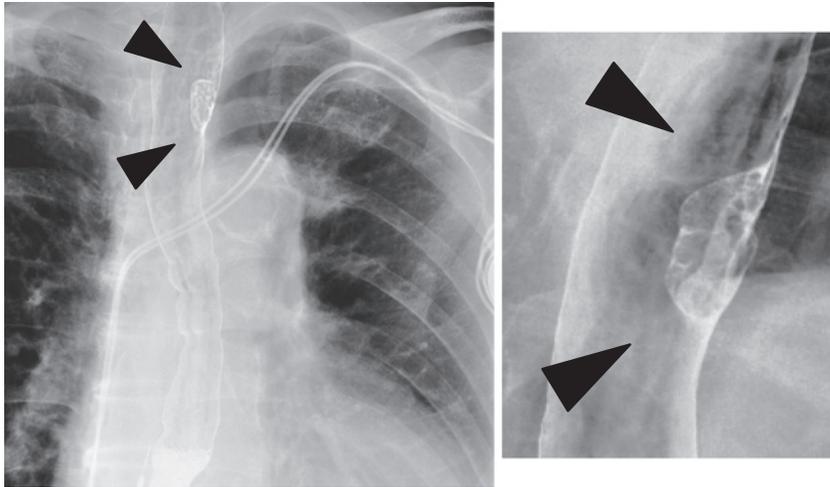


Figure 2. 上部消化管造影検査.